

## 第4学年国語科学習指導案

日時 平成21年10月8日(木) 5校時

児童 4年1組 男8名 女16名 計24名

指導者 正木 かおり

### 1 単元名 材料の選び方を考えよう

教材名 「アップとルーズで伝える」中谷 日出 (光村図書 4年下)

「四年三組から発信します」

### 2 単元について

#### (1) 教材について

新学習指導要領における第3学年及び第4学年の「B書くこと」の目標は、「相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書く能力を身に付けさせるとともに、工夫しながら書こうとする態度を育てる。」である。本単元では、この能力を育てるために、指導事項「ア 関心のあることなどから書くことを決め、相手や目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べること。」を重点的に指導する。

これを受けて本単元では、「取材した事柄の中から、相手や目的に応じて選材して分かりやすく伝える。」ことを主なねらいとする。

本単元は、情報活用単元の系列に属している。説明文「アップとルーズで伝える」で、テレビや新聞などの映像や写真が、送り手の目的などによって取捨選択され、組み合わせられたものであることを基本的な映像の技法である「アップ」と「ルーズ」を通して読んでいく。そのうえで「四年三組から発信します」では、自らが情報の発信者となって、情報の収集、選択、発信を行うことで、ねらいに迫ることのできる教材であると考えられる。

#### (2) 児童について

児童は、3年下「すがたをかえる大豆／食べ物はかせになろう」の学習では、教材文の読みで大豆や大豆の加工食品に興味をもったことから、大豆以外の身近な食べ物について本で調べ、文章にまとめる学習を行ってきた。4年上『『かむ』ことの手』では、「初め・中・終わり」という説明文の典型的な構成や段落相互の関係を学習した。「新聞記者になろう」では、知らせたいことを友達にインタビューしたり、本で調べたりして、取材したことを文章にまとめ、割り付けを工夫しながらグループで新聞作りを行った。

これらを通して、自分の調べたことを、書いて伝える楽しさを感じ、意欲的に学習に取り組める児童が多くなった。また自分で伝えたいことを決め、本やインタビューによって材料をたくさん集め、それを文章にまとめることができた。中には、伝える相手を意識して平仮名で書いたり、振り仮名をつけたりして書くことのできる児童もいる。

しかし、集めた材料の中から大切な事柄だけを選んで書くという作業は難しく、知らせたいことの内容を定められないまま文章が長くなってしまいう児童も多くいる。これは、文章を書く際の目的意識に起因すると考えられる。また、内容の深め方や書くスピードに個人差があることも課題である。

#### (3) 指導について

県の学習定着度状況調査の4年生の結果では、「相手や目的に応じて適切に書く」「書こうとする事柄の中心を明確にして書く」の項目に落ち込みが見られた。そこで本単元では、以下に挙げる書く活

動の準備段階の指導を大切にしていきたい。

単元のはじめに、「四年三組から発信します」を読み、学級の家族の方々（相手）に、ミニ新聞で学校のお気に入りの場所や物を知らせる（目的）という学習のゴールを知らせ、これからの学習への意欲を高めさせる。

そしてミニ新聞に写真を載せようと投げかけ、どんな写真を使ったらいいのかを考えるために、教材文「アップとルーズで伝える」を読む。「アップとルーズで伝える」では、アップとルーズの長所や短所、アップとルーズの使い分けなどについて理解し、自分が発信者になったときに活用できるようにさせる。

ミニ新聞を書く際には、学校のお気に入りの場所や物を決め、その場所（物）の好きなところ（材料）をたくさん集めさせる。そして集めた材料の中から、材料を選ぶポイントに沿って選材させる。材料を選ぶポイントは、単元末のコラム「選んで伝える」をもとに、①自分がいちばん伝えたいことは何か、②相手があまり知らないことは何か、とする。

また本単元では、書く活動を2回設定する。これは、1回目の書く活動で獲得した知識や技能を繰り返し使うことにより、定着を図るためである。1回目は、全員が同じ場所（物）でミニ新聞を書き、2回目は、自分の知らせたい場所（物）でミニ新聞を書かせる。繰り返し書くことにより、児童に確実に力を付けさせるとともに、自己の書く力の伸長を実感として受け止めさせたい。

### 3 単元の目標

#### 【国語への関心・意欲・態度】

○知らせたいことを決め、進んで取材し、相手と目的に応じて分かりやすく伝えようとしている。

#### 【書くこと】

◎書こうとする題材に必要な事柄を集め、相手と目的に応じて選材して分かりやすく書いて伝えることができる。（書ア、ウ）

○書いたものを発表し合い、書き手のよさなどについて意見を言うことができる。（書カ）

#### 【読むこと】

○写真と対応した部分に注意して読み取り、アップとルーズのそれぞれの特徴をまとめることができる。（読イ）

#### 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

○句読点を適切に打ち、また、段落の始めなどの必要な箇所は行を改めて書くことができる。

（言イ（エ））

### 4 指導計画（全17時間）

次	時	学習活動（・）と課題（○）	評価規準
第一次	1	・単元名とリード文、「四年三組から発信します」を読み、学級の家族の方々に、学校のお気に入りの場所や物を知らせるミニ新聞を書くというめあてをもち、学習計画を立てる。 ○学習のめあてを知り、学習計画を立てよう。	【関】相手・目的意識を明確にして、知らせたいことを発信する活動に意欲をもっている。

	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真と文章の関係に注意して第1、2段落を読み、第3段落との関係をとらえる。</li> <li>○「アップ」と「ルーズ」とは、何だろう。</li> </ul>	【読】写真と対応させながら文章を読み、段落相互の関係をつかんで、「アップ」と「ルーズ」の意味を読み取っている。
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真と文章の関係に注意して第4、5段落を読み、アップとルーズの長所と短所を読み取り、第6段落との関係をとらえる。</li> <li>○アップとルーズでは、どんな違いがあるのだろうか。</li> </ul>	【読】写真と対応させながら文章を読み、段落相互の関係をつかんで、アップとルーズそれぞれの長所と短所を読み取っている。
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第7、8段落を読み、筆者の伝えたいことをとらえる。</li> <li>○アップとルーズは、どう使い分けしたらよいらう。</li> </ul>	【読】アップとルーズが目的に応じて使い分けられていることを読み取っている。
第二次	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の作例とメモを読み、メモの生かし方や書き方の工夫に気づく。</li> <li>○ミニ新聞の書き方を考えよう。</li> </ul>	【書】相手や目的に応じて材料を選んでいる工夫がわかる。
	6	<p><b>1回目の書く活動をする。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ミニ新聞を書こう。レベル1</li> <li>・決められた場所（物）について、材料を集める。</li> </ul>	【書】書こうとする題材に必要な事柄を集めている。
	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手や目的に合わせて材料を選び、割り付けを考える。</li> </ul>	【書】相手や目的に応じて材料を選び、新聞の割り付けを考えている。
	8 9 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニ新聞を書く。（下書き・清書・交流）</li> </ul>	【書】割り付けに合わせ、分かりやすく、丁寧な字で書いている。
	11	<p><b>2回目の書く活動をする。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ミニ新聞を書こう。レベル2</li> <li>・自分の知らせたい場所（物）を決め、材料を集める。</li> </ul>	【書】書こうとする題材に必要な事柄を集めている。
	12 本時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手や目的に合わせて材料を選び、割り付けを考えている。</li> </ul>	【書】相手や目的に応じて材料を選び、新聞の割り付けを考えている。
	13 14 15 16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニ新聞を書く。（下書き・清書・交流）</li> </ul>	【書】割り付けに合わせ、分かりやすく、丁寧な字で書いている。
第三次	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・完成したミニ新聞を読み合い、学習を振り返る。</li> <li>○学習を振り返ろう。</li> </ul>	【関】材料を選ぶポイントを視点として、自分の活動を振り返っている。

5 本時の指導（12 / 17時間）

(1) 目標

相手と目的に合った材料（メモ）を選び、その説明に合う写真は、どんな写真かを考え、ミニ新聞の割り付けをすることができる。

(2) 具体の評価規準

概ね満足できると判断される状況（B）	十分満足できると判断される状況（A）	努力を要する児童への指導の手立て
相手と目的に合った材料を選んでいる。	理由を明確にして、相手と目的に合った材料を選んでいる。	自分がいちばん伝えたいことは何か、教師や友達と話し合う。

(3) 展開

段階	学習活動	指導上の留意点
導入 (5分)	<p>1 前時までの学習を想起する。</p> <p>【ミニ新聞ができるまで】</p> <p>①自分の知らせた場所や物を決め、材料を集める。</p> <p>②相手や目的に合わせて材料を選び、割り付けを考える。</p> <p>③ミニ新聞を書く。</p>	<p>・前時までに材料を集めたことを確認する。</p>
	<p>2 学習課題を確認する。</p> <p>ミニ新聞を書こう。レベル2</p> <p>②相手や目的に合わせて材料を選び、割り付けを考えよう。</p>	
展開 (35分)	<p>3 材料を選ぶ。</p> <p>(1) 相手と目的を確認する。</p> <p>【相手】4年1組の家族の方々</p> <p>【目的】学校のお気に入りの場所や物を知らせる</p> <p>(2) 材料を選ぶポイントを確認する。</p> <p>【材料を選ぶポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分がいちばん伝えたいことは何か。</li> <li>・相手があまり知らないことは何か。</li> </ul> <p>(3) 材料（メモ）を理由をつけて選ぶ。</p> <p>【選ぶ理由の例 題材が理科室の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「アルミニウム板」というメモを選びました。普通のアルミホイルと違って、厚いアルミニウムだというところがおもしろいと思ったのでいちばん伝えたいです。</li> <li>・「時計みたいな温度計」というメモを選びました。理由は、時計みたいな温度計は、教室にもどこにもないから家族は知らないと思ったからです。</li> </ul>	<p>・相手、目的を意識させる。</p> <p>・材料を選ぶポイントは、コラム「選んで伝える」（p28）をもとに考えておく。</p> <p>・選んだ理由をメモの裏に書かせる。</p>

<p>終末 (5分)</p>	<p>(4) 選んだ材料(メモ)についてペアと全体で交流する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><b>【ペア交流の仕方】</b></p> <p>①お互いのメモを交換する。</p> <p>②相手のメモの中から自分だったらどれを選ぶか考える。</p> <p>③自分の選んだメモを理由をつけて相手に教える。</p> <p>④相手の選んだメモと理由を聞く。</p> <p>⑤相手と同じメモを選んだいたら、選んだ理由を確認する。</p> <p>相手と違うメモを選んでいたら、どちらのメモがいいか話し合う。</p> <p>※③～⑤について、立場を入れ替えてもう一度行う。</p> </div> <p>(5) どんな写真を撮るか考える。</p> <p>4 割り付けを考える。</p> <p>5 本時の学習を振り返り、次時への見通しをもつ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達が材料を選ぶポイントに沿って選んでいるか確かめ、またよいところに気づいたり、参考にしたりする場として位置づける。</li> <li>・ペア交流の後、全体でも交流する。その中で、参考にさせたい良さがあるものを教師側で意図的に取り上げ、全体で紹介する。</li> <li>・写真の数は、1～2枚とし、選んだメモに合う写真は、どんな写真か考え、カードに絵を描いたり、言葉で説明を書かせる。</li> <li>・新聞用紙にメモと写真を並べて、どの順番で、どの場所に記事を書くのか考えさせる。</li> <li>・学習の振り返りプリントに、ポイントに沿って材料を選べたか自己評価をし、感想を書かせる。</li> <li>・次時は、ミニ新聞の下書きをすることを確認する。</li> </ul>
--------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(4) 板書計画

<p><b>材料を選ぶポイント</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分がいちばん伝えたいことは何か。</li> <li>・相手があまり知らないことは何か。</li> </ul>	<p>相手・・・四年一組の家族の方々</p> <p>目的・・・学校のお気に入りの場所や物を知らせる。</p>	<p>今日やること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①メモを選ぶ</li> <li>②とりたい写真を考える</li> <li>③わり付けを考える</li> </ul>
<p>四年一組から発信します</p>		<p>ミニ新聞を書こう。レベル2</p> <p>相手や目的に合わせて材料を選び、わり付けを考えよう。</p>